

# 1 PALTACについて

- 4 経営理念
- 5 PALTACの歩み
- 6 積み重ねた強み
- 7 数字で見るPALTAC



# PALTAC MIND

## 私たちの源流

誠実と信用

## 私たちが目指すもの

私たちは流通を通じて、お取引先の繁栄と、  
人々の豊かで快適な生活の実現に貢献します

## 私たちが大切にしているもの

私たちは、人とのつながりを大切に、感謝の心を忘れず謙虚な姿勢で行動します

私たちは、常にスピードをもって、新しい発想と技術で変革に挑戦し続けます

私たちは、協働の姿勢をもち、責任ある判断と行動で役割を果たします

## コーポレートスローガン

顧客満足の最大化と流通コストの最小化



「PALTAC MIND」は、常に変化する環境の中で、流通という社会インフラを支える企業として価値を提供しつづけるために、PALTACの全従業員が等しくもつ「想い」であり、すべての行動の「原点」となるものです。

# PALTACの歩み

創業以来125年にわたり、「誠実と信用」そして「進取の気性」を行動の原点として流通を支え続けてきました。

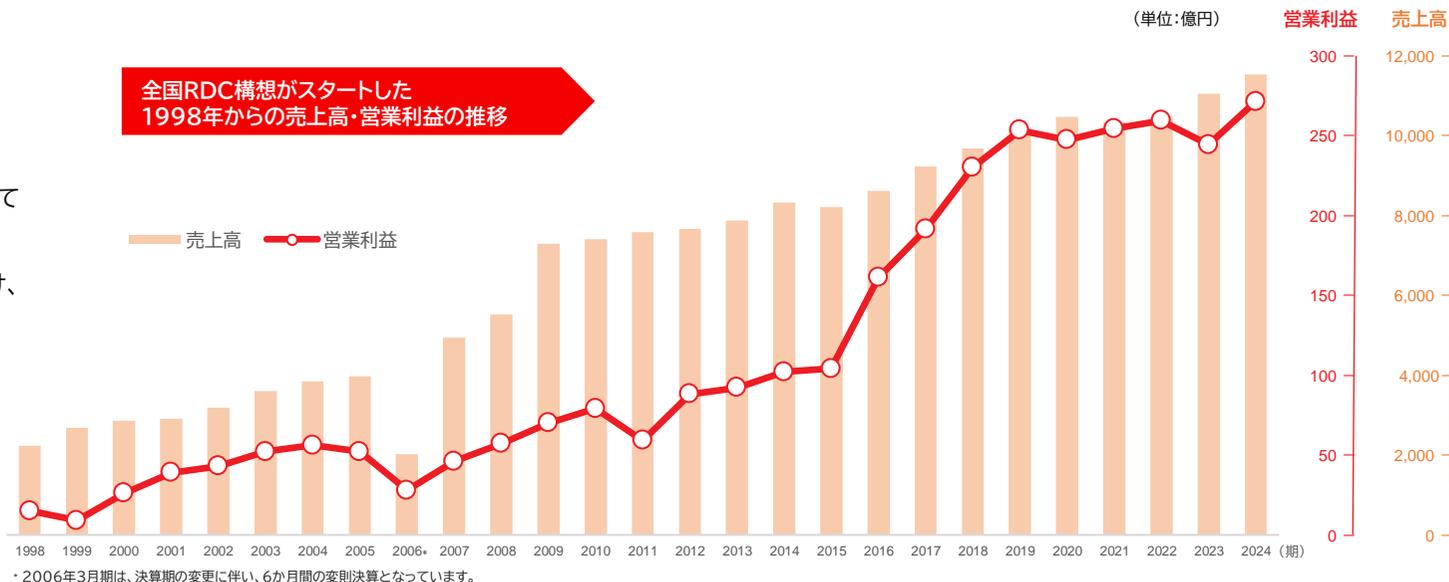
これからも、人々の豊かで快適な生活の実現に向け、流通全体の新たな価値を創造してまいります。

当社ホームページに、より詳しい「PALTACの歩み」を記載しております。

当社ホームページ「沿革」  
<https://www.paltac.co.jp/today/history/index.html>

当社ホームページ「統合報告書 バックナンバー」  
<https://www.paltac.co.jp/tomorrow/report.html>

全国RDC構想がスタートした  
 1998年からの売上高・営業利益の推移



## 1898年～ 創業 「誠実と信用」の始まり

1898年、角倉種次郎が大坂船場で小間物商(化粧品や日用品)を営む「おぼこ号角倉支店」を創業し、PALTACの歴史が始まりました。創業当時は資金が乏しく、商品を十分にそろえることができない前途多難な船出でしたが、「算用・才覚・始末」を信条に、堅実経営に徹する経営姿勢で取引先との信頼関係を構築し、着実な成長の一途を歩み始めました。創業当時の精神は今の時代に引き継がれており、PALTACの価値創造を実現する強みとなっています。



創業者  
角倉 種次郎



創業当時の社屋  
「おぼこ号角倉支店」

## 1951年～ 流通変革に 対応し全国卸へ

1950年代、高度経済成長を背景とした大量生産・大量消費時代が到来し、流通業界も変革の時代を迎えました。小売業のチェーンストア化が進むなか、当社はそれに対応するべく、同業卸とのグループ化を進めていきました。創業当時からコスト管理に長けていたことで、同業卸からの依頼を受け在庫管理・配送などの改善支援を行っていたこともあり、着々と全国グループ展開を拡大させ、旧来型卸から化粧品と日用品の総合卸への転換を図りました。



1951年：「大阪で化粧品を販売する」という意味を込めて商号を「大粧」に変更

1976年：商号を「パルタック」に変更。Pioneers Alliance of Living-necessaries, Toiletries And Cosmetics (生活必需品、トイレタリー及び化粧品の開拓者連合)の頭文字を組み合わせたもので、「PAL」には「気の合った仲間」という意味合いも込められており、全国で流通を担うものとしての連帯感を強めるという思いが込められている。

## 1998年～ サプライチェーン全体の 最適化・効率化へ

1990年代、バブル経済の崩壊による景気低迷に伴い、卸業界の再編が進み、当社も流通体制の強化とローコスト経営の実現に向けて、全国グループ展開を加速していきました。

そして、1998年、物流・情報システムに強みを持つ(株)新和と合併し、「全国営業網と商品力」に「優れた物流システム」を融合した新生パルタックが誕生しました。この頃から大型物流センターを全国に配置する「全国RDC構想」がスタートし、今に至るまでサプライチェーン全体の最適化・効率化を追求し続けています。



1998年：(株)新和と合併し、全国RDC構想がスタート

## 2005年～ 「美と健康」の フルライン卸へ

2005年、医薬品卸である(株)メディセオHDとの経営統合により、化粧品・日用品に加えて新たに一般用医薬品の取り扱いを開始し、次世代流通業として「美と健康」の領域における全方位的な対応を実現しました。生活必需品をフルラインで一括してお届けできることは、小売業の利便性向上やトラックの積載率向上など流通全体の最適化につながっています。

2018年、AIやロボットなど先端技術を導入した物流センターを稼働させ、さらなる生産性の向上に挑戦しています。



2005年：(株)メディセオHD(現メディアルHD)と経営統合し、一般用医薬品の取り扱いを開始

## 2023年～ 新たな価値創造へ

2023年、多様かつ複雑に変化する環境のなかで持続的成長を果たすためには「破壊と創造」を厭わない新しい発想で企業変革に挑戦する必要があると判断し、経営トップの大幅な若返りを図りました。

2024年、10年程度先を見据えた長期ビジョン及び3か年の中期経営計画を策定しました。「つなぐ力で人と社会のミライを創る」をスローガンに、流通の変革を通じた新たな価値創造に挑戦し、当社の存在意義である「人々の豊かで快適な生活の実現」を果たし続けていきます。



中計策定プロジェクトメンバー  
 (中計策定プロジェクト)新中計策定に伴い、現場の考えや意見を反映したいとの考えから、全国の選抜メンバーが成長戦略を立案し経営層にプレゼンを行いました。

## 積み重ねた強み

### お取引先様とのつながり

人々の豊かで快適な生活をともに支えるパートナー

小売業様



約 **400** 社

店舗数 約 50,000 店舗

メーカー様



約 **1,000** 社

取扱商品数 約 50,000 SKU

### 生活者のみなさまとのつながり

人々の生活に欠かすことのできない生活必需品の流通を担う

年間出荷数量



**35億** 個 国民一人当たり **30** 個

### 物流基盤

全国どこでも安定的かつ効率的に商品をお届けできる物流網

主要物流拠点

**23** 拠点

仕組みを作る従業員数 200 名 (物流・研究開発・情報システム)



### 人財

流通に新たな価値を提供し続ける源泉

従業員数

**2,237** 名



### 豊富な流通情報

商品情報・販売情報・店頭情報・配送情報など

情報量

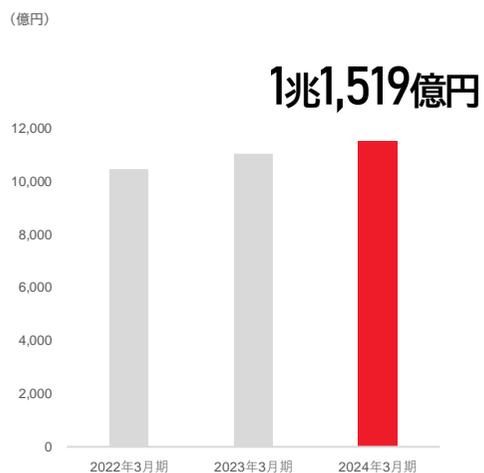
業界 **No.1**



# 数字で見るPALTAC

## 財務指標

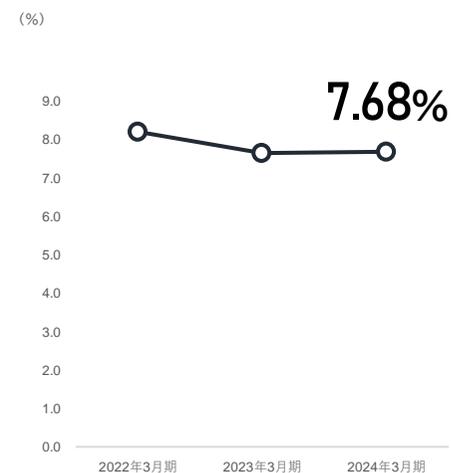
### 売上高



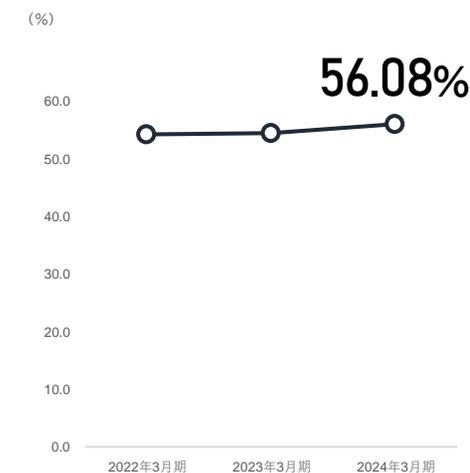
### 営業利益・営業利益率



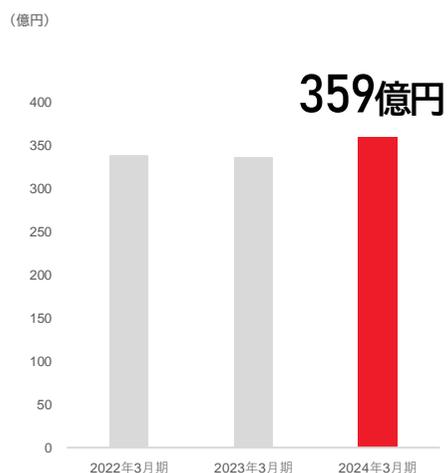
### ROE



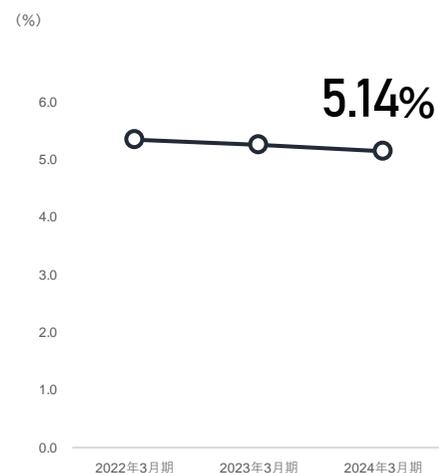
### 自己資本比率



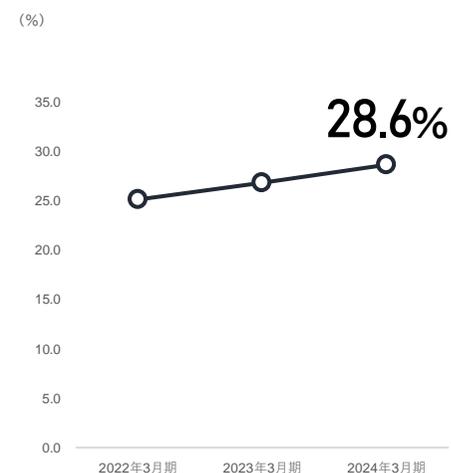
### EBITDA



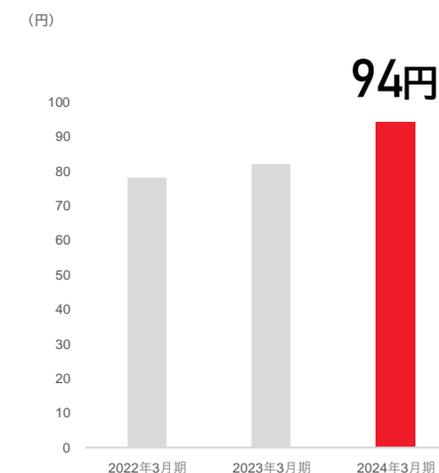
### 販管費率



### 配当性向



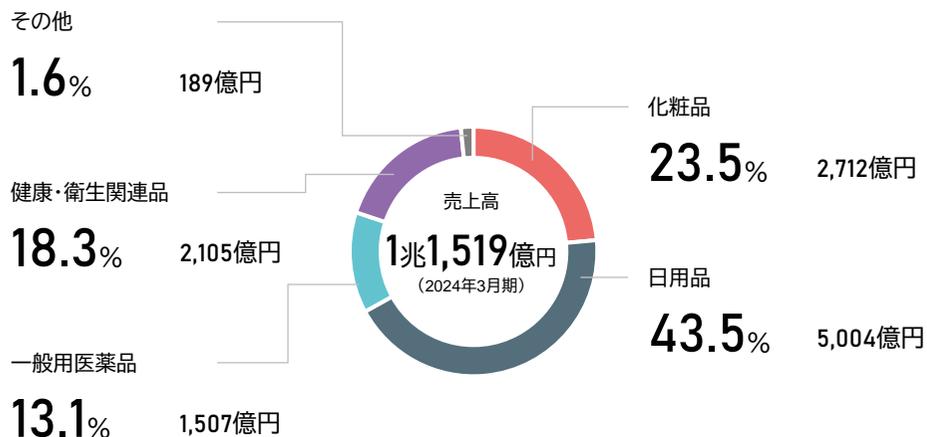
### 1株当たり配当金



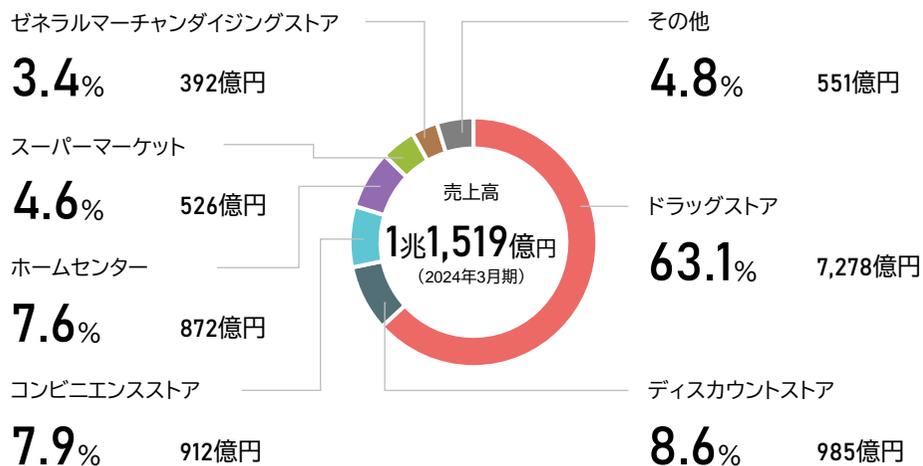
## 数字で見るPALTAC

### 財務指標

#### 商品分類別売上高構成

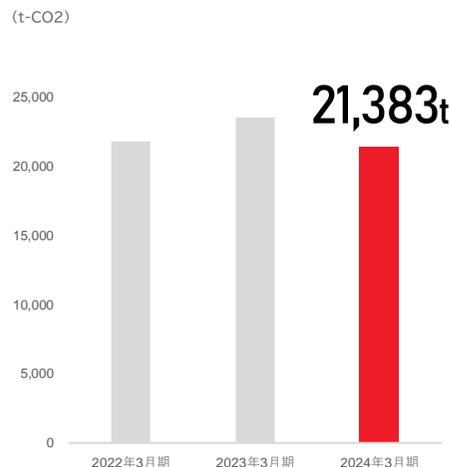


#### 販売先業態別売上高構成

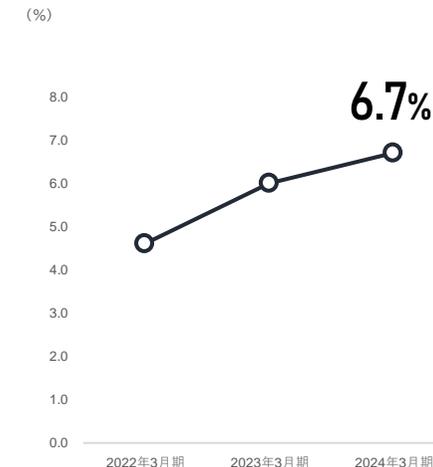


### 非財務指標

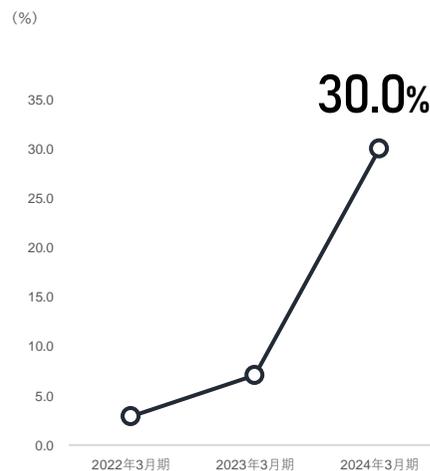
#### CO2排出量 (Scope 1+2)



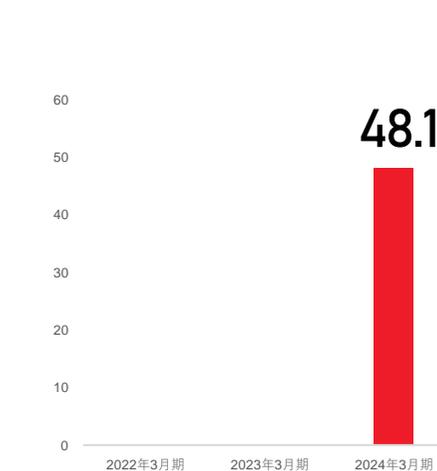
#### 女性管理職比率



#### 男性従業員育児休業取得率



#### エンゲージメントスコア\*



\* エンゲージメントスコア: 2024年3月期から㈱リンクアンドモチベーションの「モチベーションクラウド」により計測